

令和８年度 重点事業の要求状況

※要求額欄の（ ）内は一般財源の額です。

※別途掲載の「重点事業調書（要求）一覧」（pdfファイル）を開き、しおりの事業名をクリックすると、その事業の調書をご覧いただけます。

○第４次晴れの国おかやま生き生きプラン

【重点戦略Ⅰ 結婚・子育ての希望がかなう社会の実現】

１ 出会い・結婚応援プログラム

事			業		概		要	
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明		
1	子ども・福祉部	一般	少子化対策総合推進事業 《子ども未来課、縁むすび応援室、人事課、財産活用課、人権・男女共同参画課、健康推進課、医療推進課、疾病感染症対策課》	(322,396) 499,519	R10	縁むすび応援企業制度の創設や企業間でのマッチングイベントの実施、企業版子育て支援ポータルサイト「ハレまる。」の情報発信力強化など、企業と連携した出会い・結婚、子育て支援を強化するとともに、「ももっこカード」アプリや「おかやま縁むすびネット」の利便性向上のための改修、大学での先輩ママパパ交流会の実施、共育てを推進するための家事・育児シェアシートの作成、少子化要因「見える化」ツールを活用した施策形成等に取り組む市町村への伴走支援などにより、総合的な少子化対策を推進する。		
計				(322,396) 499,519				

2 妊娠・出産・子育て支援プログラム

事業概要						
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
2	保健医療部	一般	おかやまママ安心サポート事業 《医療推進課、健康推進課、疾病感染症対策課》	(202,710) 331,763	R10	子どもを安心して生み育てられる地域づくりを進めるため、若い世代を対象としたプレコンセプションケアに関する座談会や出前講座を実施するとともに、卵子凍結や生殖補助医療に要する経費への補助、不妊治療に対する企業の理解促進のための普及啓発を行う。また、産後ケアの利用拡大とサービス向上を図るための体制整備や、市町村における乳幼児健診の円滑な実施に向けた研修会を実施する。
計				(202,710) 331,763		

3 子育てと仕事の両立支援プログラム

事業概要						
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
3	総務部	一般	県庁内保育施設整備・運営事業 《人事課》	(19,572) 57,650	R10	県庁内に保育施設を設置し、子育て中の職員が働きやすい職場環境を整えるとともに、県民や県内企業に向けて、子育てと仕事の両立に対する理解と支援の促進を図る。

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
4	子ども・福祉部	一般	子ども・子育て支援環境の充実（保育人材の確保） 《子ども未来課》	(143,222) 230,364	R10	保育人材の確保・定着を図るため、市町村が保育士養成校へ直接PRを行う機会の提供や、SNSを活用した情報発信、広域エリアでの保育の魅力発見フェアの開催等の就職支援に取り組むとともに、ICT化等を推進することにより保育士の業務負担を軽減し、保育士等が働きやすい環境整備を進める。
計				(162,794) 288,014		

【重点戦略Ⅱ 夢を育む教育県岡山の推進】

1 学ぶ力育成プログラム

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
5	総務部	一般	私立学校の安定的な経営のための私学助成拡充 《総務学事課》	(9,849,858) 18,866,428	R10	国の制度改正に合わせ、私立高校の授業料支援の収入要件を撤廃し、支給上限額も拡充するとともに、私立高校生等に対する奨学のための給付金についても支給対象を拡充する。また、教育環境の充実に関連する取組が実施できている私立高校等に対し、経常費補助金の上乗せ措置を令和10年度まで継続するとともに、特別な支援が必要な幼児が就園している私立幼稚園等に対し、障害児一人当たりの補助上限を拡充する。さらに、特別の支援が必要な生徒を受け入れている高等専修学校に対し、追加的に必要となる経費の一部を補助する。
6	教育委員会	一般	学ぶ力の育成事業 《義務教育課》	(71,102) 71,102	R10	小学校4年生から中学校2年生を対象に、学力・学習状況調査を実施することで、児童生徒個人の学力状況等を把握するとともに、学年毎の経年変化を追跡・分析し、授業改善や個に応じたきめ細かい指導に活用する。また、生成AIを活用した学びを充実させるため、モデル校にAIアプリを導入し英語4技能の向上を図る。

事			業	概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
7	教育委員会	一般	学校における働き方改革推進事業 《教職員課、教育情報化推進室、保健体育課、生涯学習課》	(471,011) 1,250,342	-	学校における教員の働き方改革を推進するため、教師業務アシスタント及び部活動指導員の配置を行うとともに、クラウドを活用したネットワーク環境を整備し、教員端末を1台化することで業務削減につなげるほか、きめ細かな指導が可能となるなど教育の質の向上を図る。
計				(10,391,971) 20,187,872		

2 徳育・体育推進プログラム

事			業	概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
8	教育委員会	一般	令和8年度全国中学校体育大会開催事業 《保健体育課》	(28,444) 32,444	R8	令和8年度に中国ブロックで開催される全国中学校体育大会に向け、県内開催競技に係る選手育成や、円滑な大会運営、審判員・生徒補助員等の養成に向けた取組を行う。
計				(28,444) 32,444		

3 多様な教育ニーズ支援プログラム

事				業	概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終 了 年 度	説 明	
9	教育委員会	一般	不登校総合対策推進事業 《人権教育・生徒指導課》	(141, 271) 141, 684	R10	小学校に登校・自立応援室支援員を配置し、長期欠席・不登校傾向にある児童に対して支援を行う。また、問題行動等の未然防止の取組として重要となる発達支持の生徒指導について、機運醸成のため、全県的なフォーラムを開催するとともに、研究事業を通して生徒指導提要に示された考え方を県下に周知する。	
計				(141, 271) 141, 684			

4 グローバル人材育成プログラム

事			業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説	明
10	県民生活部	一般	世界とつながる！国際交流強化推進事業 《国際課》	(33,846) 33,846	R8	令和9年度に中国・江西省と友好提携締結35周年、令和8年度は中国・西安市にある吉備真備公記念碑建立40周年、令和8年1月にインド・マハーラーシュトラ州のプネ市等との友好提携締結20周年をそれぞれ迎えるにあたり、交流事業等を実施する。また、ベトナムをはじめとしたASEAN諸国や米国・ハワイ州との交流強化のため現地訪問も視野に、関係構築を推進する。	
11	教育委員会	一般	グローバル人材の育成事業 《高校教育課》	(27,144) 31,344	R10	生徒の英語力を向上させるため、短期留学の支援対象者を拡充するとともに、留学コーディネーターに新たにホストファミリー開拓に係る業務を担わせ、海外からの留学の受入れを促進する。また、さらなるSTEAM教育推進のため、教員への研修や生徒向けセミナー等を実施する。	

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
計				(60,990) 65,190		

【重点戦略Ⅲ 地域を支える産業の振興】

1 企業誘致・投資促進プログラム

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
12	産業労働部	一般	戦略的企業誘致推進事業 《企業誘致・投資促進課》	(61,639) 288,239	R8	市町村担当者を対象に専門家による実務研修等を実施するとともに、開発段階に応じ、適地調査や公共施設整備への補助、その他開発経費への無利子貸付を行うなど、開発に取り組む市町村を支援し、新たな産業用地開発を進める。また、民有地の情報収集や様々な優遇制度の活用により、本県の優れた立地環境をPRして企業誘致につなげる。
13	土木部	一般	水島港機能強化事業 《港湾課》	(10,000) 20,000	R10	減少傾向にある水島港のコンテナ貨物取扱量を回復させるため、陸上輸送からの利用転換又は新規利用した荷主に対し、費用の一部を補助する。また、定期航路の維持・拡大等による国際競争力強化のため、船会社に対し、入港料の一部を補助する。
計				(71,639) 308,239		

2 企業の「稼ぐ力」強化プログラム

事			業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説	明
14	産業労働部 環境文化部 出納局	一般	EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業 《企業誘致・投資促進課、産業振興課、経営支援課、脱炭素化社会推進課、用度課》	(127,361) 242,672	R9	本県の基幹産業である自動車産業におけるEVシフト等の課題に県内企業が対応できるよう、自動車メーカーと共同での次世代技術の研究開発、専門家の伴走支援による生産性向上、展示会出展支援を通じた販路拡大などを包括的に支援する。加えて、EVの普及促進を図るため、充電設備の設置やEVの導入を補助するほか、試乗会等を通じたEVの魅力発信や、宿泊施設等へ充電設備の設置を働きかけるための講習会の開催等を行う。	
15	産業労働部	一般	おかやまキーテクノロジー成長促進事業 《産業振興課》	(41,584) 82,875	R10	半導体や水素など将来の成長が期待される重要分野において、県内企業の参入と成長を促進するため、県が産学官連携のハブとなり、コーディネーターによる伴走支援を行うとともに、セミナーでの情報提供、共同研究開発への費用補助、人材育成などを通じ、本県産業の持続的な成長基盤構築を図る。	
16	産業労働部	一般	スタートアップ・ベンチャー成長支援事業 《産業振興課》	(6,251) 12,276	R10	スタートアップ・ベンチャーの認知度向上や支援の機運醸成を図るため、O T E X併催型のイベントを開催するとともに、先輩起業家等による伴走支援やピッチイベントの開催等により資金獲得とビジネスマッチングの機会を提供し、スタートアップ・ベンチャーの成長を支援する。	
17	産業労働部	一般	中堅企業への成長につながる中小企業の持続的成長支援事業 《経営支援課、産業振興課》	(300,890) 478,315	R10	企業の「稼ぐ力」を強化し、長引く物価高や人手不足に対応するため、企業の成長段階に応じて、生成AIをはじめとするデジタル技術の活用等により生産性の向上を支援する。また、販路開拓や人材確保、取引の適正化、事業承継までを一体的に後押しすることで、企業の持続的な成長と賃上げを促し、県内経済の活性化を図る。	

事 業 概 要						
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
18	産業労働部	一般	若者と企業との縁む すび強化事業 《労働雇用政策課》	(38,536) 52,517	R9	若者の県内就職とUターン就職を促進するため、オンラインによる企業見学ツアーの実施や若手社員との交流会を実施することで、学生が企業の魅力を直接知る機会の創出を図る。また企業側の発信力強化を目的としたセミナーを開催することで、若者と企業、双方のマッチング精度を高め、若者の本県への還流促進と定着を図る。
計				(514,622) 868,655		

3 観光振興プログラム

事 業 概 要						
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
19	県民生活部	一般	航空ネットワーク維持・拡充事業 《航空企画推進課》	(211,286) 211,286	R12	岡山桃太郎空港の路線の維持・拡充に向け、空港人材の確保・育成の支援により受入機能の強化を図るとともに、航空データ等を基にした戦略的なエアポートセールスなどによる路線の利便性向上に取り組む。また、航空会社等と連携したプロモーションの展開等により需要を喚起することで、路線の利用を促進する。
20	県民生活部	一般	岡山桃太郎空港機能強化事業 《航空企画推進課》	(0) 67,587	R9	将来のインバウンド需要を見据え、国際線同時2便対応や老朽化した施設の更新、利用者の利便性・快適性の向上など、岡山桃太郎空港の機能強化を図るため、基本計画で定めた事業規模等をもとに、旅客ターミナルビルの基本設計等を行う。

事業概要						
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終 了 年 度	説 明
21	産業労働部	一般	雄町米から広がる おかやま酒物語プロジェクト事業 《マーケティング推進室》	(6,240) 12,237	R10	県産日本酒の認知度向上と需要創出を図るため、特設サイト開設、都心部での体験イベント、酒蔵を巡るスタンプラリーなどファン獲得に向けた取組を実施する。また、海外販路の維持・拡大を図るため、各酒蔵の輸出戦略に沿った営業活動の支援に取り組む。
22	産業労働部	一般	サステナブルな観光 地づくり推進事業 《観光課》	(238,785) 324,350	R10	観光消費額の安定的な拡大を目指すため、観光関連データマネジメントプラットフォームの充実を図るとともに、高付加価値な体験型コンテンツの造成や、台湾をはじめとしたターゲット市場に合わせた戦略的なプロモーションとインバウンドの受入体制の強化を図る。また、県北部での「森の芸術祭 晴れの国・岡山」2027の開催準備も進め、国内外からの誘客を促進する。
23	土木部	一般	岡山後楽園の魅力づくり事業 《都市計画課》	(104,775) 152,170	R8	新たな層の誘客のため、若年層及び外国人観光客を意識したさらなる魅力づくりに取り組むとともに、文化財庭園を次世代に継承していくための適切な保存・整備を行う。
計				(561,086) 767,630		

4 儲かる農林水産業加速化プログラム

事業概要						
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
24	農林水産部	一般	白桃スマート農業普及推進事業 《農林水産総合センター》	(2,125) 2,713	R10	桃スマートシステムの普及拡大に向け、現地実証や検討会を開催するとともに、スマート農業展示会への出展や企業等との連携を通じた技術開発を行うほか、農業大学校への桃スマートシステム導入によりスマート農業実習の充実を図る。
25	農林水産部	一般	高温に強い岡山農産物生産強化事業 《農産課、農林水産総合センター》	(9,787) 9,787	R10	米の高温耐性品種の種子生産の安定に向け、研修会や先進地調査を実施するとともに、原種生産や種子発芽率審査に必要な機械を整備する。また、高品質な桃、ぶどう等の安定供給を図るため、気候変動に対応した品種や新技術の開発等を行う。
26	農林水産部	一般	法改正に対応した農地集積・集約化事業 《農村振興課》	(44,480) 147,581	R12	農地関連法の改正に伴い農地中間管理機構の業務量が增大するため、農地中間管理事業の契約業務等の効率化を図るとともに、地域計画の達成に向けた地域の話し合いを支援することにより、担い手への農地の集積・集約化を加速化させる。
27	農林水産部	一般	農業施設の合理化等加速化支援事業 《農産課》	(6,750) 81,000	R11	地域農業の将来像の実現に向け、老朽化した共同利用施設について、再編集約・合理化を支援するとともに、生産性向上効果が高い取組を行う産地に対し、国の追加的支援を利用した支援により取組の加速化を図る。

事業概要						
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
28	農林水産部	一般	未来へ続くぶどう産地育成事業 《農産課》	(48,145) 59,545	R10	ぶどうの供給力強化を図るため、低コストでの施設整備やスマート農業技術導入等の支援により規模拡大の取組を進めるとともに、高温・豪雨等対策の取組や新規就農者向け研修ほ場の整備等を支援し、安定供給体制確立や産地の担い手確保の取組を進める。
29	農林水産部	一般	ハイブリッド産地育成加速化事業 《農政企画課》	(38,641) 38,641	R10	産地づくりを強力に推進するため、市町村等が行う5ha規模の産地育成に必要な推進会議の開催、アンケート調査、機械・施設整備、研修ほ場の設置等の取組を支援する。
計				(149,928) 339,267		

5 働く人応援プログラム

事業概要						
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
30	総合政策局	一般	地域デジタル女子人材育成・就業事業 《政策推進課》	(12,100) 24,200	R10	地域の女性へのデジタルスキルのリスキリングと、地域在住のまま都市部の高単価な業務への就業を支援するとともに、地域の企業の経営変革やデジタル化を進め、アウトソーシングされた業務などへの就業支援も行うことで、女性の地域への定着や県外への流出防止を図る。
31	県民生活部	一般	女性活躍推進事業 《人権・男女共同参画課》	(9,555) 16,316	R10	女性の職場等での活躍を推進するため、女性がキャリアを築く上で役立つオンライン講座やキャリアステージに応じた連続講座、経営層向けシンポジウム等を実施する。

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終 了 年 度	説 明
32	産業労働部 県民生活部 子ども・福祉部	一般	選ばれるオカヤマ！ 外国人材等支援強化 プロジェクト 《労働雇用政策課、 交通政策課、国際 課、地域福祉課》	(66,940) 103,787	-	これからの県内経済の維持及び発展に向け、県内企業等への人材確保のため、企業等に向けた外国人材受入れ等に係る相談窓口の設置、留学生向け合同説明会の開催、外国人材受入れ等に係る優良な取組を行う企業等の認証制度の新設及び情報発信、外国人材の送り出し国や機関との関係構築等を行う。また、外国人介護人材の受入れを希望する事業所に対して、海外現地での人材確保に資する取組を支援するとともに、受入事業所職員への研修等の実施や、受入環境整備の支援などを行うことで、外国人介護人材の円滑な就労・定着を図り、外国人材の円滑な受入れ・定着を促す。加えて、在住外国人の県内定着につなげるため、日本語教育支援センターを新たに設置し、様々な主体と連携しながら日本語教育環境の底上げを図るとともに、場面に応じた日本語を学ぶバスツアーの開催、外国人相談センターへのAIチャットボットの導入、SNSを活用した多言語での情報発信等を行うほか、市町村が実施する多文化共生に資する事業の支援を行う。
33	教育委員会	一般	ふるさと岡山還流促進の場整備事業－岡山県東京寮整備事業－ 《生涯学習課》	(23,240) 92,340	R9	老朽化が進んでいる岡山県育英会が設置している東京寮について、女子寮として大規模改修を実施するため、育英会に対し補助を行う。
計				(111,835) 236,643		

【重点戦略Ⅳ 安心して豊かさが実感できる地域の創造】

1 保健医療充実プログラム

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
34	保健医療部	一般	救急安心センター事業 《医療推進課》	(33,571) 33,571	R10	救急医療機関の受診の適正化を進めるため、病気やけがの際、医療機関の受診の要否などについて電話で相談できる「救急安心センター事業」を、7月を目途に市町村の負担を求めることなく実施する。
35	保健医療部	一般	医師・看護師等の地域偏在是正推進事業 《医療推進課》	(27,562) 101,119	R10	地域の医療提供体制の維持を図るため、医師少数区域等の診療所の承継・開業支援を行うとともに、義務年限が終了した地域卒卒業医師等のネットワーク構築等を行い、地域定着を促進する。また、若手看護職員の県内就業を促進するため、医療機関と県内看護学生等のマッチング対策の強化等を行う。
36	保健医療部	一般	安全安心！不安を和らげる歯科医療提供体制構築事業（全身麻酔等の高度歯科医療） 《健康推進課》	(6,807) 8,882	R10	一般の歯科診療所での対応が困難なスペシャルニーズを有する患者が、安全安心に治療が受けられる歯科医療提供体制を推進するため、歯科医師や歯科麻酔科医等の人材確保支援をはじめ、歯科医師等の資質向上を図る研修会等を実施する。
37	保健医療部	一般	次世代を守る！感染症リスク対応力向上事業 《疾病感染症対策課》	(16,852) 21,561	R9	A I インフルエンサーによる、行政から信頼性の高い感染症予防等の情報をSNS等の活用や啓発資材の配布により発信する。また、梅毒の即日検査を新たに導入するとともに、梅毒・H I V検査において、郵送検査を導入することで、感染の早期発見・早期治療及び利用者の行動変容を促す。
38	保健医療部	一般	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 《医薬安全課》	(1,886) 3,772	R10	小児慢性特定疾病により長期療養中の患児等に対して、支援員やボランティアが入院治療中から退院後まで、交流支援、就職支援、学習支援等の継続的なサポートを実施する。

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
計				(86,678) 168,905		

2 福祉サービス推進プログラム

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
39	保健医療部	一般	ギャンブル等依存症 対策推進事業 《健康推進課》	(1,739) 3,477	R10	ギャンブル等依存症について若年層への普及啓発を行うため、啓発動画の作成や大学等での出前講座を実施する。また、専門医療機関以外でもギャンブル等依存症の治療等が受けられる体制づくりをモデル的に実施するほか、認知行動療法を取り入れた新たな依存症自助グループの立ち上げを支援する。
40	保健医療部	一般	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 《健康推進課》	(58,955) 93,764	R9	心に悩みを抱える人が相談できる24時間体制の電話相談窓口を設置するとともに、新たに、民間事業者が実施するSNS相談等と連携し、自殺対策に係る相談体制の更なる拡充を図る。また、精神障害のある人の住まいの確保への支援や専門職による訪問支援等を実施する。
41	子ども・福祉部	一般	障害のある人の就労 定着等支援事業 《障害福祉課》	(3,779) 7,558	R10	障害のある人の就労定着等を進めるため、スキルアップ研修や専門家を交えた自立支援座談会、企業等によるワークフォーラム等を開催するとともに、就労支援機関、相談支援事業所、企業等との連携を強化した支援体制を構築する。

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終 了 年 度	説 明
42	子ども・福祉部	一般	発達障害のある人の トータルライフ支援 事業 《障害福祉課》	(33,637) 66,551	R10	医療資源等の少ない県北地域で、療育等の優先度の高い子どもが早期に受診できる体制等を検討し、ガイドラインに取りまとめるとともに、アセスメントツールの導入支援等を実施する。また、拠点医療機関から地域の医療機関に診療を引き継げるよう、小児科医の開拓等を行うとともに、ペアレントメンターの養成・派遣等を実施する。
43	子ども・福祉部	一般	強度行動障害のある 人の安心生活のため の基盤整備推進事業 《障害福祉課》	(5,490) 9,458	R10	強度行動障害のある人に対する支援の中心的な役割を果たす中核的人材を養成するための研修や、強度行動障害への理解促進を図る。また、事業者等からの相談・助言を行う窓口の設置等を行うとともに、施設や学校等からの依頼に応じて専門家を派遣し、ケース検討や環境整備等に関する助言等を行う。
44	子ども・福祉部	一般	地域包括ケアシステム 推進事業 《長寿社会課、地域 福祉課》	(0) 90,876	R10	介護テクノロジー等の導入支援により介護現場における生産性向上を図るとともに、中山間地域等において訪問・通所サービスの提供が行えるよう、事業者に対し上乗せ補助を行う市町村を支援する。また、市町村が地域包括ケアシステムを構築できるよう、介護予防事業への助言やアウトリーチによる伴走型の支援等を行う。
計				(103,600) 271,684		

3 子ども・若者支援プログラム

事業概要						
調書番号	部 局 名	分類	事業名	要求額(千円)	終了年度	説明
45	子ども・福祉部	一般	子ども虐待防止総合強化事業 《子ども家庭課》	(124,324) 245,615	R11	高止まりする子ども虐待相談件数等に対応するため、虐待防止の意識醸成を図るとともに、業務効率化や分室の設置、弁護士を活用した法的対応力の強化等により、児童相談所の機能・体制強化を実施する。また、家庭養育を推進するため、ファミリーホームの新規開設費用の補助等を実施する。
46	子ども・福祉部	一般	岡山県青少年総合相談センターSNS相談事業 《子ども家庭課》	(7,752) 15,503	R10	青少年のコミュニケーションツールの変化等に合わせ、悩みや不安を抱える青少年が相談しやすい環境の整備を図るため、岡山県青少年総合相談センターにおいて、SNSを活用した相談窓口を設置する。
47	子ども・福祉部	一般	医療的ケア児等と家族の安心生活サポート事業 《障害福祉課》	(21,562) 28,080	R10	医療的ケア児等とその家族をサポートするため、短期入所サービス事業者に対する補助や開設支援等を行うとともに、医療的ケア児等コーディネーターや支援者を養成するための研修、医療的ケアに従事する看護職員等の知識・技術の向上を図るための実習等を実施する。
計				(153,638) 289,198		

4 防災対策強化プログラム

事業概要						
調書番号	部 局 名	分類	事業名	要求額(千円)	終了年度	説明
48	知事直轄	一般	広域防災情報システム移行事業 《危機管理課》	(11,156) 73,056	R11	現行の総合防災情報システムから、中国地方各県が共同運用することを目指す広域防災情報システムへ移行することで、広域災害発生時及び他県災害応援時での効率的な災害対応を図る。

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
49	知事直轄	一般	新 命を守る！自 助・共助の取組促進 事業 《危機管理課》	(25,407) 25,407	R10	大規模災害に備えた普及啓発や小学生防災学習の充実等に取り組み、県民一人ひとりの防災意識の向上を図る。また、市町村と連携して地域住民等を支援することで、個別避難計画等の作成や自主防災組織の活性化など、さらなる自助・共助の取組を促進する。
50	知事直轄	一般	上空画像共有システム整備事業 《消防保安課》	(671) 2,580	R10	通信事業者のサービスを活用し、消防防災ヘリコプターと、地上消防本部や医療機関等との情報共有能力を向上させるとともに、活動の可視化を進めることで、より高度で確実な救助活動につなげる。
51	知事直轄	一般	防災訓練事業 《危機管理課》	(11,620) 11,620	R10	県、市町村、防災関係機関及び地域住民等が一体となった実動訓練をはじめ、各種訓練を実施することにより、総合的な災害対応能力の向上及び県民の防災意識の高揚を図る。
52	知事直轄	一般	災害時給油所地下タンク製品備蓄促進支援事業 《危機管理課》	(440) 440	R11	国が実施する、災害時に活用可能なサービスステーションでの燃料備蓄の支援に呼応し、備蓄燃料の管理に要する経費への支援を行う。
53	保健医療部	一般	「持続可能な水道」推進事業 《生活衛生課》	(10,441) 11,441	R9	水道事業を持続的に運営していくため、水道事業者に対しアドバイザーを派遣し、水道技術の継承や施設管理に係る支援を行うとともに、先進技術に関する研修会や視察を実施し、知見の集積を図る。また、市町村の水道施設の老朽化の進み具合等を可視化し、水道の現状を住民に分かりやすく伝えるための広報資料データを作成する。
54	知事直轄 総務部 保健医療部 子ども・福祉部 土木部 教育委員会	一般	おかやま「避難確保」プロジェクト (津波・高潮・洪水) 《危機管理課、総務学事課、医療推進課、指導監査課、防災砂防課、保健体育課等》	(18,725) 23,925	R10	県が災害リスク（津波・高潮・洪水）の区域指定を行うことにより、「避難確保計画の作成」や「避難訓練の実施」の義務対象となる要配慮者利用施設や関係市町村を支援する。また、県民自らが災害リスクに応じた迅速な避難行動をとれるよう県が提供する地理情報システム「おかやま全県統合型GIS」の充実を図る。

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
55	土木部	一般	おかやま安全・安心 サステナブル防災事業 《道路建設課、河川 課》	(129,990) 1,664,390	R12	引き続き河道掘削等による河道内整備、橋梁の倒壊・流出防止対策、堤防管理強化、防潮水門の耐震対策に取り組むとともに、樋門の無動力化の対象を拡充し、河川の治水安全度を向上させ、浸水リスクに対する安全・安心の確保を図る。
56	土木部	一般	次世代メンテナンス 推進事業 《技術管理課、道路 建設課、道路整備 課、河川課》	(9,295) 165,404	R11	点検システムの構築や新技術を活用したシステム等との連携により、インフラメンテナンスの効率化・高度化を図る。また、インフラ施設の台帳等の基本情報をデジタル化・一元管理することにより、確認作業を効率化し、県民サービスの向上を図る。
57	土木部	一般	住宅・建築物耐震化 促進事業 《建築指導課》	(104,610) 107,094	R12	住宅・建築物の耐震診断や耐震改修等に対する補助を行う市町村へ助成を行うとともに、耐震化の普及啓発に取り組むことで、住宅・建築物の耐震化を促進し、倒壊による被害の軽減や応急活動の円滑な実施の確保を図る。
計				(322,355) 2,085,357		

5 暮らしの安全推進プログラム

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
58	県民生活部	一般	S N S型投資・ロマ ンス詐欺等被害防止 対策事業 《くらし安全安心 課》	(3,220) 3,220	R9	被害回避能力の向上を図るため、自身のスマートフォンで詐欺の手口を体験できるツールを導入し、防犯講習会等において、常時体験できる環境を整備するとともに、被害者層へのS N S等ターゲティング広告の配信等による被害防止のための情報発信を行う。

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終 了 年 度	説 明
59	県民生活部	一般	消費者被害防止対策事業 《くらし安全安心課》	(3,466) 6,930	R10	誰もが安心してデジタル技術を活用し、消費者被害に遭うことなく安全で便利な消費生活を送れるよう、消費生活相談員等のレベルアップに向けた研修の実施、消費者ホットライン188や県・市町村の消費生活相談窓口の認知度向上に向けた広報啓発、高齢者等のデジタルリテラシー向上のための出前講座を行う。
60	土木部 警察本部	一般	路面標示リカバリープロジェクト 《道路整備課、交通規制課》	(431,378) 459,278	R10	交通安全上、重要な施設である路面標示を良好な状態に維持するため、A Iを活用した点検システムを導入するとともに、視認性が低下した横断歩道及びその周辺等の路面標示について、3か年の緊急修繕を実施することで、交通事故の抑止を図る。
61	警察本部	一般	重要犯罪等の徹底検挙に向けた捜査基盤の高度化事業 《刑事企画課》	(9,885) 9,885	R13	重要犯罪等の検挙を推進するため、引き続き、複数現場の映像を複数拠点で遠隔確認できる「よう撃カメラ指揮システム」を導入するとともに、撮影目的や用途に合わせて最適なカメラを選択できる「サブスクカメラシステム」の式数を増強する。
計				(447,949) 479,313		

6 持続可能な中山間地域等形成プログラム

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分 類	事 業 名	要求額(千円)	終 了 年 度	説 明
62	県民生活部	一般	生き活き拠点を核とした集落生活圏形成促進事業 《中山間・地域振興課》	(20,000) 30,000	R10	日常生活を維持する上で欠かすことができない生活機能・サービスの維持・確保を目的とした拠点の整備や、拠点を核として点在する集落と拠点をつなぐ「集落生活圏」の形成に取り組む市町村を支援する。また、地域運営組織の法人化を推進することで、外部人材を受け入れ、担い手確保につなげる。

事			業		概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説	明
63	県民生活部	一般	地域公共交通ネットワーク活性化推進事業 《交通政策課》	(91,540) 91,540	R9	岡山県地域公共交通ビジョン（素案）の考え方を踏まえながら、地域公共交通ネットワークの活性化に向け、地域の実情に応じた利便性の高い移動手段の導入等に取り組む市町村への支援等を行うとともに、県民の公共交通利用を促進する。	
64	県民生活部	一般	地域公共交通運行体制アップデート事業 《交通政策課》	(6,362) 12,724	R10	地域公共交通の安定的な運行を確保するため、外国人ドライバーの円滑な受入れに向け、交通事業者の理解促進を図るとともに、モデル事業を実施する。また、運転体験会等を通じて、就職希望者と交通事業者のマッチングを支援する。	
65	県民生活部	一般	岡山県版図柄入りナンバープレート導入事業 《交通政策課》	(3,723) 3,723	R8	地域の魅力を全国に発信する岡山県版の図柄入りナンバープレートの導入の検討を進める。	
計				(121,625) 137,987			

7 快適な環境保全プログラム

事			業		概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説	明
66	環境文化部	一般	児島湖ブルーの復活事業（水生植物の活用） 《環境管理課》	(5,489) 5,489	R10	児島湖に生息する水生植物を増殖させることにより、底泥の巻き上がり防止等、「見た目」の改善を図るとともに、水生植物を刈取り、湖外へ持ち出すことで水質浄化を図る。加えて、水生植物が有するCO ₂ 吸収能について、ブルーカーボン活用の面から研究する。	

事			業	概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
67	環境文化部	一般	おかやまの美しい海、海ごみクリーンアップ事業 《循環型社会推進課》	(0) 62,488	R10	海ごみ・プラごみの削減を図るため、おかやまオーシャンクリーンサポーターを認定してごみ回収活動の取組を推進するとともに、海ごみの回収・処理、発生抑制対策に取り組む市町村への支援や、陸域でのごみ拾い活動を推進するキャンペーンを行う。また、漂着ごみの調査地点を追加して実態の把握に努める。
68	環境文化部	一般	ナガエツルノゲイトウ防除事業 《自然環境課》	(5,000) 10,000	R10	倉敷市、矢掛町で発見されたナガエツルノゲイトウの被害防止のため、抜根除草等の対策を進めるとともに、生息範囲・密度調査を実施する。また、専門家や市町村等の関係者との連携強化を図るとともに、地元住民や営農者への普及啓発に取り組む。
69	土木部	一般	おかやま空き家対策推進事業 《建築指導課、住宅課》	(53,746) 53,746	R10	空き家の除却や利活用など市町村の空き家対策の取組を支援することで、地域における生活環境の保全や既存住宅ストックの活用促進を図る。
70	土木部 農林水産部	一般	秩序ある水辺空間の創出事業（放置艇対策） 《監理課、河川課、防災砂防課、港湾課、耕地課、水産課》	(20,538) 20,538	R8	秩序ある水域利用の実現に向けて、放置等禁止区域内に存在する放置艇の所有者に対し、船舶の適正な保管管理を促す行政指導等を実施する職員を補助するため、放置艇対策事務補助員を配置するとともに、洪水時に流出や沈没する危険性が高い船舶について、早急に所有者の特定を行うため、船舶番号調査を実施する。
計				(84,773) 152,261		

8 脱炭素化推進プログラム

事			業	概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
71	環境文化部等	一般	脱炭素社会の実現を目指した地球温暖化対策事業 《脱炭素社会推進課等》	(159,274) 1,564,865	R10	脱炭素社会の実現に向け、県内の温室効果ガス削減の取組を促進するため、県民への住宅断熱等についての広報や、事業者への脱炭素経営に向けた伴走支援を行う。また、県民運動等を通じた機運の醸成を図るとともに、県自らが率先して取組を進めるため、県有施設へのLED照明の導入等を行う。加えて、気候変動の適応分野における指導者を育成する。
計				(159,274) 1,564,865		

9 生きがい・元気づくり支援プログラム

事			業	概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
72	県民生活部	一般	ウクライナ避難民等支援対策事業 《国際課》	(9,411) 9,411	R8	ウクライナから避難された方の県営住宅入居に必要な諸準備や、就労等により転居が必要となった場合の転居に係る経費、モバイルルーターや自動翻訳機の貸与等の支援を行うほか、市町村等の更新時期を迎えた救急車等を経済界等とも連携しながらウクライナへ提供する。
73	環境文化部	一般	中四国文化の集い岡山大会開催事業 《文化振興課》	(5,463) 5,463	R8	「中四国文化の集い」は、中四国9県の文化交流を通じ、文化活動の発表機会の拡充と文化意識の一層の高揚を図るとともに、圏域の歴史と風土から生まれた伝統文化を受け継ぎながら、新たな文化を創造することを目的とした大会であり、令和8年度は岡山県において開催する。

事		業		概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
74	環境文化部	一般	晴れの国！スポーツ パスウェイ事業 《スポーツ振興課》	(18,980) 18,980	R10	子どものスポーツとの出会いを創出するため、スポーツ能力の測定会等を行い、自分にあったスポーツを知ることにつなげる。また、全国大会等で活躍するアスリートを輩出するため、選手強化及び指導者の指導力向上を支援する。加えて、アスリートが社会人として競技を続行できるよう、受入れ企業の開拓や学生への就職研修会等を行う。
75	環境文化部	一般	おかやまトップクラブ チーム応援加速事業 《スポーツ振興課》	(18,781) 18,781	R9	トップクラブチームと県民や、県民同士の一層の交流を図り、応援機運の醸成や誘客につながる応援イベントを実施する。また、ファジアーノ岡山の中国ダービーや、関東圏、関西圏でのアウェイゲームにおいて誘客促進・情報発信事業を実施する。
76	環境文化部	一般	おかやま版 地域クラブ 活動推進事業 《スポーツ振興課、 文化振興課》	(23,305) 44,767	R10	改革実行期間内に学校部活動の地域展開等を確実に実施するため、県教委と連携し、市町村、関係団体等と情報共有を図るとともに、地域の実情に応じた支援を行う。また、指導者の人材バンク機能の強化や研修会を開催し、指導者の資質向上と裾野拡大を図る。
77	環境文化部	一般	サッカースタジアム 調査・検討事業 《スポーツ振興課》	(27,337) 27,337	R8	新スタジアム整備を求める署名や、ホームゲームでは、全ての試合で岡山側応援エリアのチケットが前売りで完売している状況等を踏まえ、協議体を設置し、スタジアムの実現可能性等について議論・検討を行う。また、そのために必要な調査を行う。
計				(103,277) 124,739		

10 情報発信力強化プログラム

事			業	概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
78	総合政策局	一般	メディアミックスによる情報発信充実事業 《公聴広報課》	(20,119) 20,119	R10	情報信頼度の高いテレビやラジオなどのマスメディアを活用した広報の充実を図るとともに、県政への関心の薄い層にも確実に情報が届くよう、速報性、拡散性のあるWebメディアを活用し、情報発信を強化する。
計				(20,119) 20,119		

【その他】

事			業	概		要
調書番号	部 局 名	分類	事 業 名	要求額(千円)	終了年度	説 明
79	総合政策局	一般	第4次晴れの国おかやま生き生きプランPR事業 《政策推進課》	(2,608) 2,608	R9	第4次生き生きプランについて、県内の大学生と連携したSNS運営や職員による出前講座の充実などにより、将来を担う学生をターゲットとしたPRと意見聴取の取組を強化し、プランの認知・関心の向上と県政への学生の意見反映を進めることで、岡山への還流・定着の意識醸成につなげる。
80	総務部	一般	岡山県DX推進事業 《デジタル推進課》	(202,311) 202,311	R10	外部専門人材等を活用し、県・市町村のDX推進及びシステム標準化支援に取り組む。また、生成AI等のICTを活用した業務の効率化の推進や、地域住民に向けたデジタルデバйд対策支援等に取り組み、県民の利便性向上や行政サービスの向上を図る。
計				(204,919) 204,919		

合計	(14, 527, 893)	
	29, 566, 267	